

## 第231回教員会議・第135回研究科委員会 議事要録

日時：平成28年4月13日（水）13：30～14：50

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

### ◆教員会議◆

[審議事項]

#### 1. 教務委員会

##### (1) 平成28年度非常勤講師計画について

資料1に基づき、非常勤講師計画が説明され、了承された。

#### 2. 共通教育委員会

##### (1) 平成28年度共通領域科目非常勤講師計画について

資料2および回収資料（新規非常勤講師候補者の履歴書）に基づき、共通領域科目非常勤講師計画が説明され、了承された。

[報告事項]

#### 1. 学類長

##### (1) 平成28年度各種委員会委員名簿について

資料3に基づき、就職支援委員長にCOC+推進委員を依頼したなど全学委員会に関する変更点が報告された。

#### 2. 教務委員会

##### (1) 学生の休退学について

休学届・退学届が投影され、学類生2名の休学と12名の退学が報告された。例年と同程度の人数である。研究室に配属になっている学生の届の指導教員欄は、グループアドバイザーではなく演習および卒論の指導教員とすることを徹底するよう要請があった。

##### (2) 指導教員変更について

資料4に基づき、退職教員の研究室に所属していた7名の学生の指導教員の変更（うち1名は3月末で退学）が報告された。

##### (3) 平成28年度研究室配属ガイダンスについて

資料5に基づき、4月13日昼休みに実施したガイダンスの内容が報告された。

##### (4) 新2年次生の専攻配属について

資料6に基づき、新2年次生の専攻配属結果が報告された。総GPが同じである場合の序列の付け方、第二希望の取り扱いなどについて質問があった。教員数に変化があり後任不補充の影響も専攻間で異なること、学生の希望に偏りがあることなどにより、専攻ごとの定員を弾力的に運用してもよいのではないかとの発言があった。

(5) 平成28年度編入学生の既修得単位の認定について

資料7に基づき、高専から編入してくる学生7名に対し、70単位を認定したことが報告された。

(6) 第145回教務協議会について

- ・前年度の引継ぎ事項と次年度の検討課題について
- ・平成27年度後期不服申立について
- ・平成28年度開講科目シラバス登録状況について

資料8～10に基づき、教務協議会での議事内容について報告された。

3. 学生生活委員会

(1) 平成27年度授業料未納者及び除籍について

資料11に基づき、未納の学類生4名が3月31日付けで除籍となったことが報告された。

4. 入試委員会

(1) 平成28年度入学者数について

資料12に基づき、入学者数（私費留学生5名を含み194名）が報告された。県内／県外の割合、現役／浪人の割合、男女割合などの情報が提供された。

(2) 入試実施に係る科目登録について

教員に既にメールしてある入試問題作成が可能な科目に関する問い合わせについて、昨年から変更がある場合には14日までに回答するよう要請があった。

5. ふくしま未来学推進室

(1) 地（知）の拠点整備事業（COC事業）アンケートの実施について

資料13に基づき、Webで実施するCOC事業アンケートへの協力要請があった。

6. 奨学寄附金等の受入れについて

外部資金受け入れ状況について、投影され紹介された。

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 研究科長

(1) 福島県ハイテクプラザ客員教授の取り消しと任用について

回収資料（略歴および業績）に基づき、異動する特任教授の後任が提案され、了承された。

2. 教務委員会

(1) 平成28年度9月修了博士論文審査委員について

資料1に基づき、審査委員が提案され、了承された。

(2) 長期履修学生の申請について

資料2に基づき、博士後期課程の2名の長期履修が提案され、了承された。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

休学届・退学届が投影され、3名の休学と3名の退学が報告された。

2. 学生生活委員会

(1) 平成27年度授業料未納者及び除籍について

資料（教員会議と同じ）に基づき、未納大学院生2名が3月31日付けで除籍となったことが報告された。

3. 入試委員会

(1) 平成28年度入学者数について

資料（教員会議と同じ）に基づき、入学者（博士前期35名・博士後期5名）の入学が報告された。

(2) 共生システム理工学研究科学生募集要項について

資料3に基づき、募集要項について説明された。昨年からの主な変更点は、入試日程・文部科学省からの通知による外国からの出願資格の緩和・実態と合わなくなっているプロジェクト型研究に関する記述の削除である。

◆教育研究評議会◆

第256回(3月22日開催)報告

[審議事項]

(1) 平成28年度国立大学法人福島大学年度計画について（資料1）

パブリックコメントを反映させて、年度計画を確定させた。

(2) 教員人事について

病気休職の延長が報告された。

(3) 学内規則等の制定について（戻り報告分）（資料2）

ガバナンス強化・組織整備・アドミッションセンター設置などに伴う規則の制定であり、各学類の了承が得られた。

(4) 福島大学アドミッションセンターの設置について（資料3）

4月に設立するアドミッションセンターについて、概要が説明された。

(5) 教育研究院規則の制定について（資料4）

教育研究院の規則が制定された。教育研究院は教員の包括的所属組織である。4月1日付けで教育研究院に所属する旨の発令があり、通知書は教員ポストに配布される。

名刺への記載や対外的な所属の取り扱いについて質問があり、対外的には従来の記載を変更すべきではないとの発言があった。

(6) 学内規則等の制定について（資料5）

教育研究院の設置、組織整備に伴う規則の制定である。

[報告事項]

(1) 学内規則等の制定について (資料6)

農学系準備室設立・I R推進室設立・アドミッションセンター設立に伴う規則のうち、評議会報告となる部分である。

(2) 就業規則の制定等について (資料7)

就業規則の改正に対する各職場の過半数代表者からの意見が報告された。

(3) 平成28年度概算要求における取組構想への評価について (資料8)

文部科学省による運営交付金再配分(機能強化促進分)について、福島大学が低い評価であったことの報告である。文科省側で申請様式の取り扱いに不備があったこと、実際の配分額には影響が出ていないこと、低い評価が新聞などで報道されたためイメージ回復に努めなくてはいけないことが、説明された。

(4) 全学入試改革WG最終報告及び「全学入試改革実行WG」の設置(案)について (資料9)

WGの最終報告が説明された。今年度は全学入試改革実行WGが設立される。

(5) プロジェクト研究所の設置について (資料10)

磐梯朝日自然環境保全研究所の設立が報告された。

(6) 福島県との職員の駐在に関する協定を変更する協定締結について (資料11)

協定の締結について報告された。

(7) 福島県農業協同組合中央会及び農林中央金庫との福島農業の再生に資する調査・研究に関する連携協力協定締結について (資料12)

協定の締結について報告された。

(8) 「松川資料」の整理・公開に関わる福島県松川運動記念会との協定について (資料13)

協定の締結について報告された。

(9) 国際交流センター特任教員の採用人事に係る選考結果について (資料14)

日本語教育の教員を採用したことが報告された。

(10) 駐車場の増設に伴う入構手続きについて (資料15)

駐車場増設に伴う入構手続きとスケジュールについて説明された。

(11) 経営協議会学外委員について (資料16)

学外委員が決定したことが報告された。

(12) その他・来年度の会議スケジュールについて (資料17)

平成28年度の会議スケジュールが示された。